

事業名：県外ガイド視察研修会

団体名 大石田町観光ボランティアガイド「虹の町案内人」

＊実施日：令和6年7月4日(木)

＊場 所：宮城県白石市ほか

＊ねらい・内 容

大石田町観光ボランティアガイド「虹の町案内人」会員の自己研鑽を図ること、ガイドのスキルアップ、他市の観光ガイドとの交流を目的として実施しました。研修先は、白石市の白石城、歴史探訪ミュージアム、武家屋敷、みやぎ蔵王こけし館を訪れ、案内は白石城ボランティア観光ガイドさんにいただきました。今回の研修会を受けて、案内をする際のコースの検討や案内時期によっての対応方法等、様々な意見が交わされました。



【事業の成果・効果と課題】

◇成果・効果

案内する際の改善策の検討

案内する際に、相手の地域情報は事前に調べて案内の中に取り込み、説明の最初に話をすることで親近感を持たせること。また、様々な観光客に案内をするを想定してタブレットなども活用し、資料を見せて細部までガイドを実施する。

◆課題

昨年の大寒の中での研修を踏まえて今年度時期をずらして実施をしたが、暑さも気になり研修時期は総会での検討が必要であると感じた。

また、研修先での階段の上り下りが多く、参加者の足の状態から案内の時間を短くしていただいたこともあり、来年度からは日程を組む段階で事前に確認したいと思う。バスの中では、研修で訪れる他の団体の事前調べは念入りに行う必要があるといった様々な意見が交わされた。

【今後の展望】

近年のインバウンドの影響で銀山温泉に行く観光客が増加している背景を受けて、当町でも来町者数が増加し、案内件数も増えてきている。案内するだけでなく事前に相手の地域のことを調べて、話をすることで親近感を持たせて案内する方が楽しい時間となるよう配慮が必要だと感じた。

参加者(ガイド)voice

・当町にもインバウンドの観光客が増加していることを受け、様々な言語に対応した説明の方法が必要になってくると思った。

・来町される方々にあわせて、話すスピードや歩く速さを配慮することがとても大切であると思った。

・案内をする前に、来町される方々の地域情報はしっかりと調べておきたいと改めて思った。

お問い合わせ先：大石田町産業振興課商工観光グループ

連絡先：TEL/0237-35-2111

FAX/0237-35-2118

Mail/syokoka@town.oishida.yamagata.jp